



子育て支援とカウンセリングについて講義を行う富田特命教授

子育て支援 専門知識伝授

青 森

子育て家庭に身近な立ち位置で寄り添い、適切な支援ができる人材育成を目的とする「子育て支援教育カウンセラー」の資格を広めようと、青森教育カウンセラー協会

教育カウンセラー協会

（大友秀人代表）は9日、青森市の青森明の星短期大学で、全国初の取得講座を開いた。同日は3日間の日程の最終日で、教育現場に携わる約40人の受講者が専門的な教育カウンセリングの知識を学んだ。同資格制度は、核家族

全国初 資格講座

化や少子高齢化によって現代の子育て環境が変化していることを背景に、日本教育カウンセラー協会（東京）が今年新たに創設した。

同日講師として登壇した千葉大学教育学部の富田久枝特命教授は、子どもの発達に応じて環境を整えることや、遊びによって子どもの心を育てることの大切さなどについて説明。自身の子育ての経験も交えた講義で、受講者は熱心にメモを取っていた。

大友代表は取材に対し「子ども一人一人に合った対応をするために、専門的な知識を学ぶことは重要。今後も子育てを気軽に話せる場を提供したい」と話した。

（佐々木彩乃）

* この画像は当該ページにかぎって東奥日報社が利用を許諾したものです。